

NIGHT WALKER

Fate/hollow ataraxia

ADULT ONLY

BALLOX

NIGHT WALKER

さあ

今夜の勤めを始めようか

シスター

カレン・オルテンシア



これが…勤めですか
神父様…

私の不注意で うっかり
封印していた悪魔に私自身が
憑依されてしまったってね…

これは悪魔払いだ
問題あるまい？

ごく弱い悪魔なのだが
万全を期すために
君に協力してもらおう



この冬木市に 君を
礼装として同行させるのには
それなりに苦労したからね

その分もしっかりと
勤めを果たしてくれたまえ
カレン・オルテンシア



さしずめ その
悪魔憑きに感応する
淫らな躰を治したい
ということだろう？

す

これから 毎晩
勤めを果たすなら
私を通じて奇跡の恩恵を
得られるかもしれんなア



神父…さま…
もう…

ハハハ
ハハハ



この程度の悪魔でも
我慢できんか



お前が聖杯の奇跡目当てに
冬木に赴任する私と
接触したのは知っているぞ

……ッ



邪悪な悪魔憑きに
触れられるだけで、こんなに
発情してしまうとは…



…わかっております
神父様…



神に仕える身でありながら
なんと、罪深い躰なのだ
カレン・オルテンシアよ…



では懺悔の言葉を
君の口から聞こうじや
ないか

どうなってしまっの
だらうなあ...ん?

君にとっては私自身が
媚薬のようなものだらう
もしそれが中に入ったら...



私は...悪魔憑きに
発情して...濡れてしまっ
罪...深い女で...す

どう...か
淫ら...な...私に
神父様...の祝福を...

よしよし
汝の罪を私の祝福で
清めてやろう：：な

父と子と：：

精霊の名に於いて

あああああッ
神父様あッ！



素晴らしい締め付けだ
カレン・オルテンシア…っ

神に仕える身でありながら
悪魔憑きに犯されるのは
格別とみえる

そんな
こと…

この快感を味わったら
もう普通の男では
満足できまい？



ああッ

年甲斐もなく
劣情を抱きながら

んっ

ヤッ

んっ

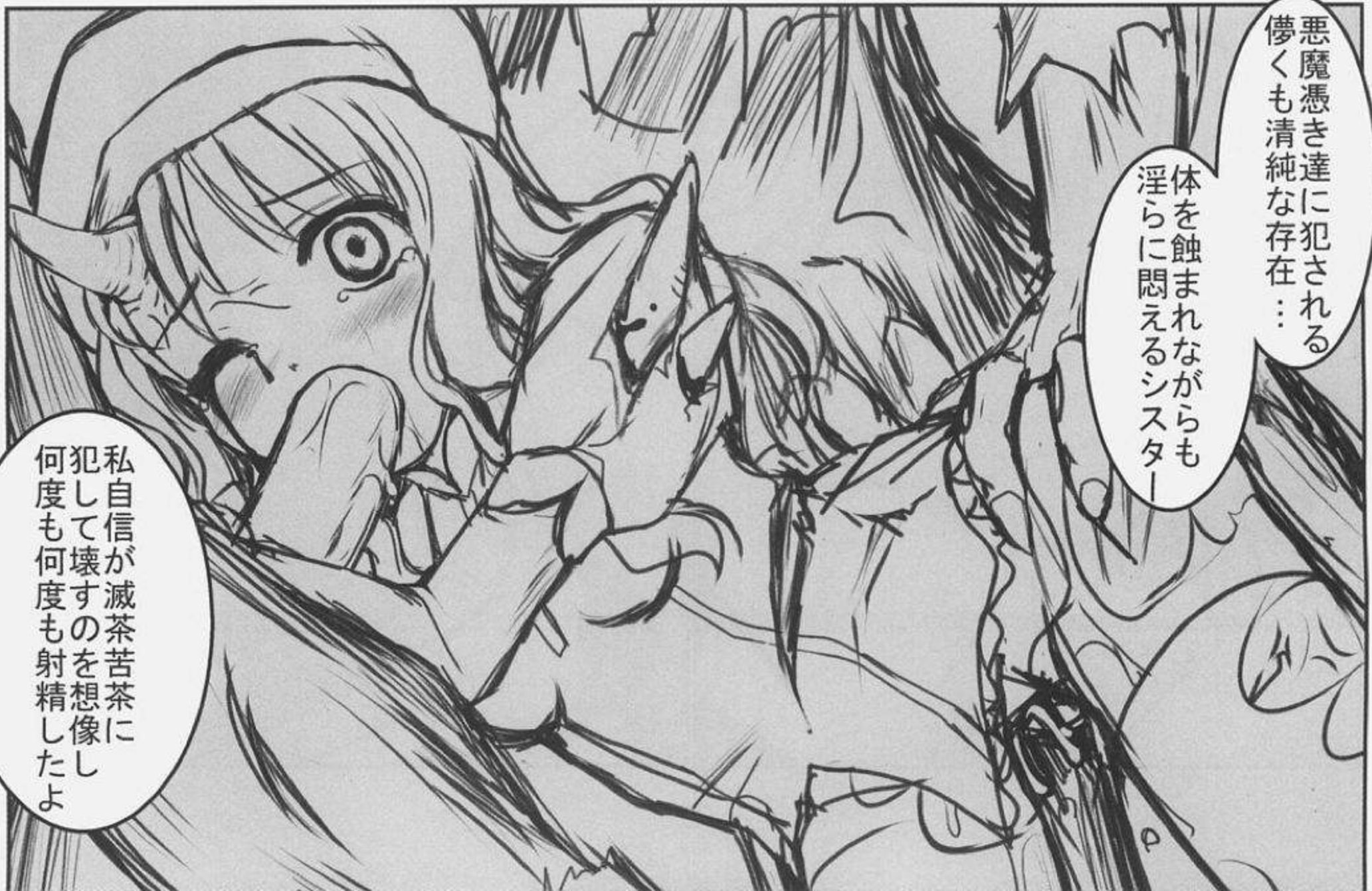
悪魔払いの現場で
君を目にした時からね



あ…

私はずっと君を
見ていたのだよ…

だめえ



悪魔憑き達に犯される
儚くも清純な存在…

体を蝕まれながらも
淫らに悶えるシスター

私自信が滅茶苦茶に
犯して壊すのを想像し
何度も何度も射精したよ

憑依した悪魔を
ここだけに集中させた
わかるかね？

やめ…

凝縮した魔力と
変貌した男根だ
たまらないだろう

神…父ッ
さ…まあ

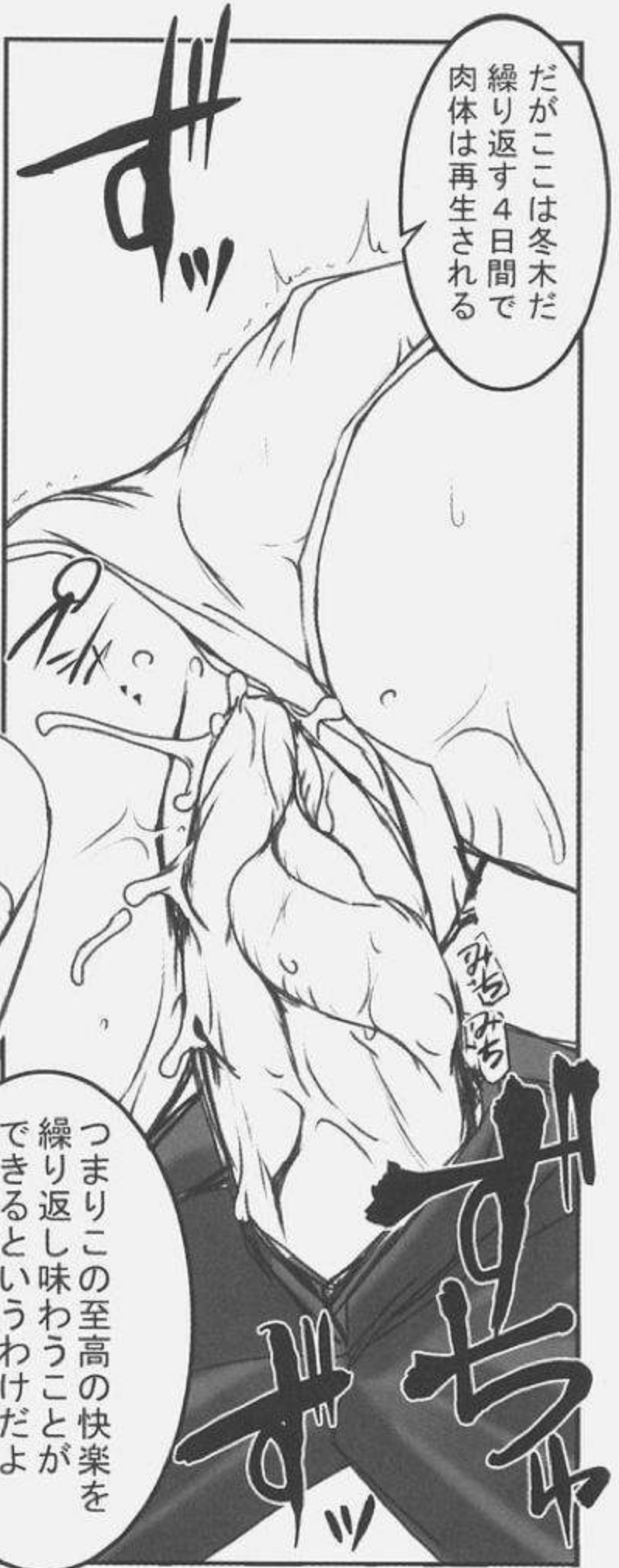
んッ

しかし 弱いとはいえ悪魔だ
凝縮したものが
一気に解放されたら
どうなると思うかね？

つまり…
このまま射精したら
どうなると思う？

嫌あああッ！

だがここは冬木だ
繰り返す4日間で
肉体は再生される



びるびる

つまりこの至高の快楽を
繰り返し味わうことが
できるといわけだよ
何度も 何度もな

袖嬢!



さあ出すぞ
カレン・オルテンシアっ

んんんん

嫌ああ!





ん

かしっ

ん
何を...っ!?

ん

ん



令呪を持っている者が
この再現された聖杯戦争で
神父として役割を得るので
おわかりですか？

必要なのは
この左手だけなのです



そうですね 神父様
4日間の繰り返しです
ただし…



貴様…ッ
聖杯…の奇跡…には
私…が必要では…

そ…それに…
こんなこと…しても
今日…が終われば…

ありがとうございます
神父様



貴方のおかげで私は
冬木市の副都府 二体のサーヴァント
教会での地位と強大な力を
手に入れることができた

ちなみに教会には貴方が
悪魔に憑依されたため
しかたなく処理したと
連絡しておきましたから



貴方が期待通りの
ゲス野郎で
本当によかった



それから未熟な私一人で
二体のサーヴァントの維持は
大変なので、貴方も
協力していただけますか？



地下の暗い棺の中で
生かさず殺さず大切に
飼ってあげますわ

……というわけで、カレンさん本です。
カレンさんの魅力は邪悪なS気と照れ照れしてムキになるところだと思います。

今回は冬木市に赴任してきたとき…というシチュエーションで邪悪エンドな感じですね。
こんなかんじのゴタゴタがあったんじゃないかなーと
なんか性格が違っているのは演技ということでw

心残りは演技だとしてもカレンを受けで描いてしまったことですよ！

あー やっぱりカレンは攻めで本領発揮な予感…
受けの場合は照れの方でやってあげば…w
とにかく、銀髪は良いなあ… ということで

増田 逢羅





なんだがすっかり話し込んでしまいましたね…

なあに君みたいな美人とは夜通し(ベッドの中で)語り合いたいくらいだぜ

それで…アヤコちゃん？せつかく出会えた長柄のお仲間同士だ

親睦も兼ねてディナーでも一緒にどうだい？
勿論オレの奢りでよ

どうですぬ…私もきつとお話を聞きたいですし…

ゲット

あまり遅くならなければ…って

「アヤコ！」

従者として教会に飼われている分際で主人から逃げ回り

釣っていたのは魚ではなく女性の方？

日がな一日釣りに興じていると聞き及んでいましたが…

まったくクランの番犬の名が聞いて呆れますね
ランサー

おいおいおいっ！

これから夜の町にシヤシヤもつって時にいきなり拉致りやがって

随分野暮なマネをするじゃねえか
ああっ！？



あら
私はただ餅えた野犬の
番犬から迷える子羊を
救っただけ

第一貴方のような
軽薄な輩と付き合つては
彼女のためにならないわ

人を正しく導くのは
シスターとして
当然の務めよ

嘘をつけ
人のささやかな幸せを
潰して楽しんでる
だけだろうがっ

性格破綻者のウツヒに
偉そうに咆えんじやねえよ

ムム



畜生風情が
主に逆らうとは
良い度胸じゃない？

私のこの手が

光るんですわ

霊呪を使って
男にしか効かない身に
してやるうかしら♪

ちよっ！？

てツめっ！

笑顔で何恐ろしいこと
ぬかしてやがるか
このクソ尼あ！！



んで…

わざわざエロ法衣まで
着込んで何の用だ？
雑用なら御免なぞ

エロ法衣などと…
これは凜が普通に会うより
会話が弾むだろうと
勧めるので仕方なく…

もとい…今日は
マスターという名義上
近隣を騒がす困った
家出サーヴァントを
引き取りに来ただけです

お断りだ

別にいいじゃねえか
これでよお



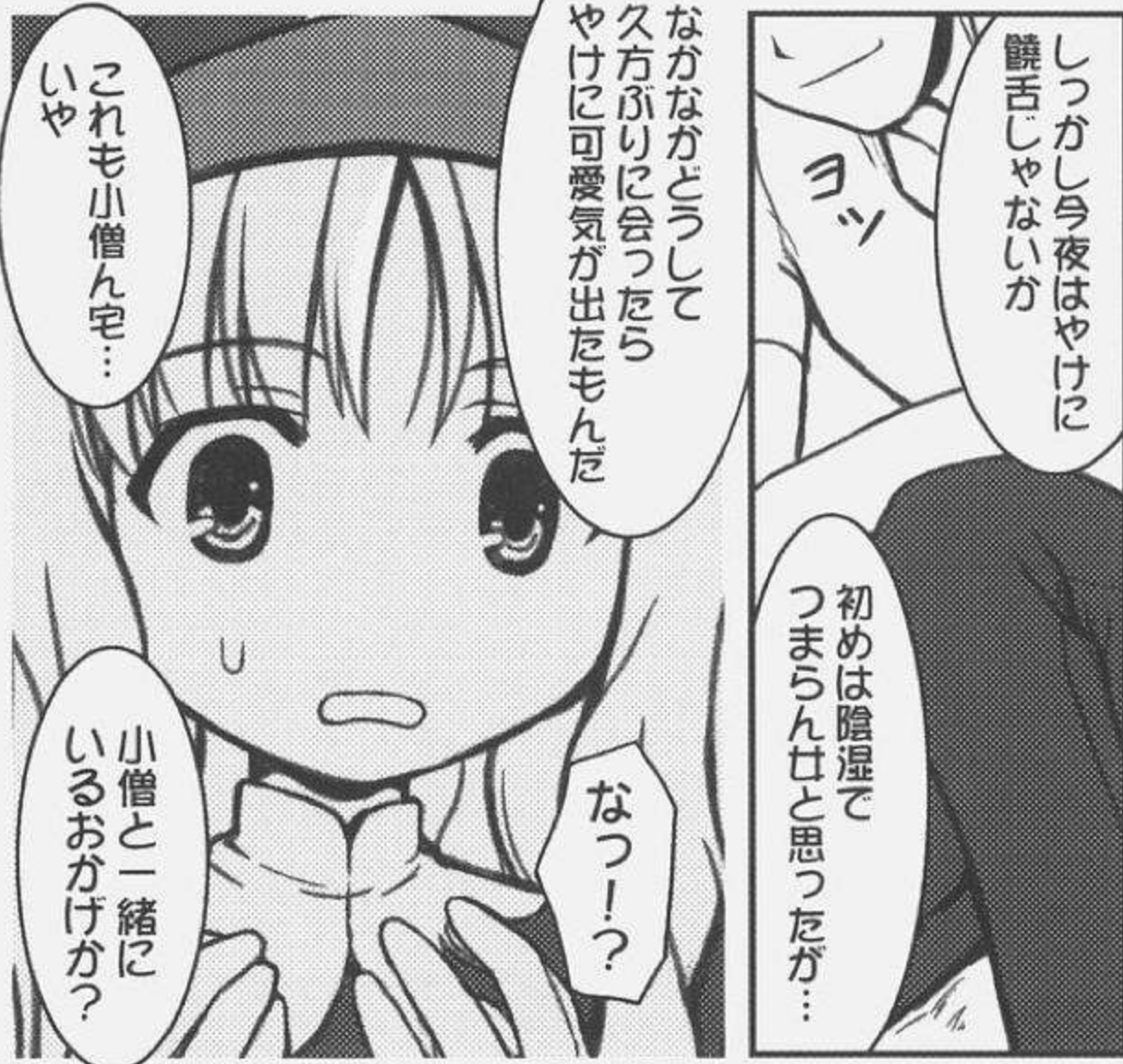
アンタも色々大変だな

Pazienza!

主よ、込み上げる
殺意を鎮めたまえ

ついでに
この莫迦へ
身の毛もよだつ
天罰を

醜く藻掻いて死ね屑虫



しっかし今夜はやけに
饒舌じゃないか

ヨッ

初めは陰湿で
つまらん奴と思ったが…

なかなかどうして
久方ぶりに会ったら
やけに可愛気が出たもんだ

なっ!?

これも小僧ん宅…
いや

小僧と一緒に
いるおかげか?



教会
ま、今まで狭い世界にいたアンタが
あんな人外魔境に住めば
良くも悪くも性格くらい変わるわなあ

それは…
喜んでいい事なのでしょうか
悪いことなのでしょうが…

それがどうもいきません
貴方が私を避けているせいで
いらぬ誤解を招いているのです

やれマスターのくせに
従者に軽視されているだの
管理責任が甘いだの…

挙げ句、好色の貴方に
全く相手にされないのは
女性の魅力が足りないから
とまで揶揄されて…

この三日間
工三や邸の魔女共に
好き放題罵られる
私の身にもなつて下さい



ま、いいんじゃないかねえの？
多少毒があつた方が
退屈しねえし

その衣装に釣られる
訳じゃないが

抱いてもいい女くらいには
昇格したかな

…貴方が求めるなら
それもいいでしょう

これも私の労働です



…そんなあつさり
OKされても味気ねえなあ
冗談なのに…

貴方の気持ちを感じただけです
気持ちを誤魔化すためとはいえ
無闇に一般人へ手を出されては
私としても困ります

刹那的でも
私で飢えを鎮められるなら
体をお貸しするくらいは
許しましょう

たとえ人あらざる者でも
魂の救罪は必要です



ハッ！まいったね

誰が何を
誤魔化してるって？

そうやって惚けられると
嗜虐心をそぞられますね…
掴めないようにして至極
わかりやすい人だもの…

わざわざ
場所を変えて隠れ住むのも
私より避けたいヒトが
いるからじゃなくて？

今更願を台わせ
辛いとは思っけど
お目覚めの挨拶くらい
出向へべきじゃないかしら

ペアイヤリングの
誰かさんに…

貴方がいつまでも
責を感じる事はないわ
彼女が負けたのは自業自得よ

それでも再会を拒むのは
これ以上深入りすることに
戸惑っているからでしょう

貴方の非業の運命が
彼女に魔槍を
向けさせてしまうから…

だからこそ
常に中立であること
固執しているのね

命を奪うほど大切な者を
つくらないように…

貴方にとって
それほど怖れることなの？

本気で人を愛する事

は…

…ん…

あ…んん…

つぶ…あつ！

うん…さ…あ…

やめ…

あや

あや

ん…はあ…

…うん…

あや

あや

あ

ずるる

キスだけで睡酔けか？
感じやすいのは
霊障だけじゃ
ないようだな

…はあ

ふ…は

がク

今のは小娘風情が
英霊様を穿く見た
お仕置きだ

ま、お互いをよく知るために
裸のつき合いが必要みたいだし
今回は誘いに乗ってやるよ

いくら霊呪の縛りがあるとはいえ
からかう相手は選んだ方がいいぜ
お嬢ちゃん？

じゅる

…あう

もんな…っ

ブルル

ナンバを邪魔した仕返しを
たっぷりさせてもらうから
覚悟しなよ

それじゃあ早速
御奉仕して
もらおうか？
シスター

びん

！っ



…は…



や、槍使いだけに立派な得物をお持ちね…
入るかしら…

おうよ、
會相な方キの代物と
一緒にすんなよお？

ビクン

ビクン

ビクン

ひく…



さすがに経験豊富だけあって
上手いもんだ

こつちも
負けられねえな

シュブ

ちゅ…あ

う…ん…

ん…

しゅ…



っ！？
なひふおひへるんへふふあ！

歯あをたてる
なああつ！！

いったく…
こんなびしょ濡れにして
今更衣服なんか気にすんなよ

そついで問題じゃ
ありません！

みぢゅ

ちゅ

しゅ

タニ



そんなことはないが…
…なんで脱ぐかなあ…

…

…なんですか
その不遜な眼差しはっ…？

法衣を着てない私の裸身は
欲情する対象ではないとでも？

一体誰が纏うと
思ってるんですかっ
多少の汚れならまだしも
戦闘でもないのに
これ以上破かれては
かないません！



あっ！

あめっ…



まあ安心しなつて
することに手は
抜かないからよ

ん…当然です…

あ…

ガッ



のっけから
オシのモンを
奥まで啜え込むとは
大したもんだ

あ…あ

いっ…ん…
あはあっ!

確かにこりゃあ
名器かもな

あッ!
や…ぶかつ…

はっ

あッ



どうした?
キツイなら
加減してやるが…

ん…逆です…

これじゃ…
気持ち悪くわい



っ…いっ…

こんな…
面白い…

おねが…

うん…あ
ま、待って…

あ



貴方の抱き方は
優しくて…困ります

もっと粗暴に…
その、犯して
頂きたいのですが…



っ…ん…

違います!

私の躰は
痛みに耐えるもの…

ですが私までこのように
快楽に身を委ねては

その…労働と呼ぶには
相応しくないと
思うのです

っっ！

私の労働観念は
笑うほど
可笑しいでしょっか？

いや、わりい
まうじゃなく…

変に生真面目なのは
似てやがるな…

商売柄がもしれんが
小難しく考えすぎなんだよ

男を悦ばせるにしても
テクだけで性欲は満たせても
心まで潤わすことは
出来ないと思っせっ…シスター

きやっ！

こういつ時は
互いに愉しまなきゃ
甘を抱いてる
意味がねえだろっか

は…

んっっ

ひっっっ

あ…っ

んん

あ…っ

ま、口を悦ばせてこそ
男の膝が上がるってもんだ
テメエ独りが満足したい
ろくてなしにや
ワッチ相手充分だつてのよ

っわ...
随分な言われようね...
アム...

しかしそんな
負い目があるなら
魔力供給とでも
思えばいいさ

それは...詭弁ですつ
私に魔力は...アム...

ム
ム
ム

う...めっ
う...あッ

サーヴァントのマスターとして
偉そうに命令するだけじゃなく
らしい真似事もしたほうが
自信がつくってものだろう？

んなもん立て前でもいいじゃねえか
セイバーと小僧だつて
そついう名目でヨロシク
やつてるって話だぜ？

それとまじでまじで
やめちまうか？
ご命令下さいマスター殿？

何もやましい事なんてないんだ
オレもお前も気持ち良くなった上
マスターとして体面も守れる
何か問題あるか？



...っ
貴方という人は...

...では...その...
続けて下さいランサー

Volentieri
ようじんぐ



アッー!

随分可憐らしい声で啼くようになったな

グッ

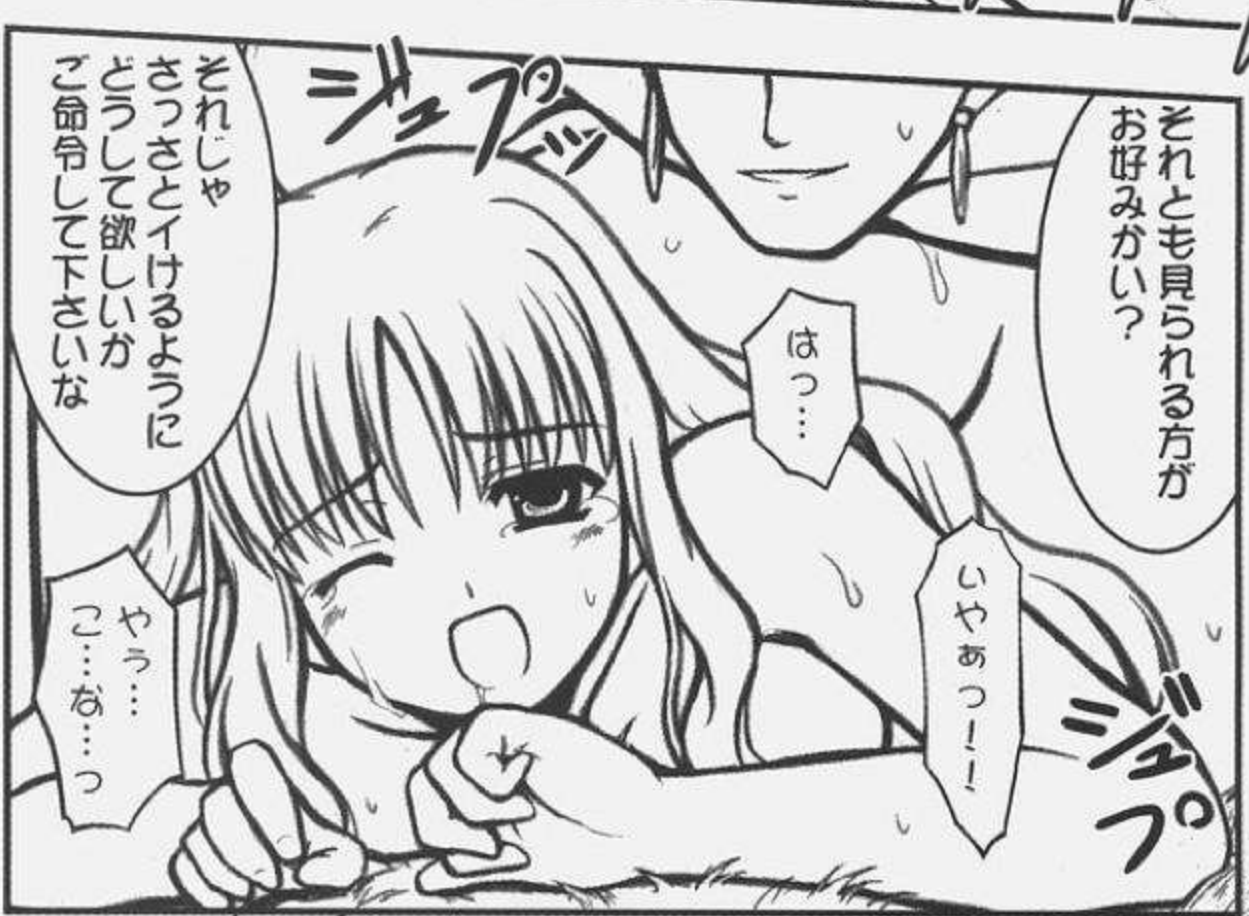
ひん

あー

でもあまり声が大かいと誰かに気づかれちゃうぜ?

さ...ひん

そこ... なっ...アッー!



それとも見られる方がお好みかい?

はっ...

ひん

それじゃさっさとイけるよなアッー どうして欲しいかな命令して下さいな

やう... こ...な...



OKマスター 頑張れませうアッー

ひん

ひん

あ... 深いっ!

ひん

ご期待通り中にたっぶり注いでやるぜ



ひん... ひん... ひん... ひん... ひん...

私の瞳内に おが 射精してくださいっ!



れぢぢぢ…っ…っ…

あっ…



駄…目…
らめえっ…

も…ガマン
出来ないっ…

うん…
あつ…

わた…し
おかしくなっ…



うーん

思いつきり
かかてるぎっ
溜のういで



あ…あ…

あ…その…
気持ちよく
總けてる
最中すまないが…

アはあ…



何て事…法衣の替えは多くないというのに

それを破いたり汚したり…

漏らしたのはアンタだろ



…締めますよ?

バイトして弁償いたします…



…にしても前よりエライ格好だな

うん…

マグダラの聖骸布をこのように使うとは…

幅けない…



んじゃ教会には大人しく戻ってやるから

いい加減この赤い系ならぬ赤い布をとってくれないか? 黙●槍じゃないんだしよ

あら私は教会に連れ帰るなんて一言も言っていないわよ?



ああ? じゃ何処へ…?!

ニヤリ

デーボスマイル!?



まさか小僧の所か！？

嫌だぞ俺は！
本気で嫌だー！！
殺す気が！？

今更足掻いても
聖骸布はほどけ
ないわよ

きゅっ



それにせつかく
面白い面子が
揃っているのだもの

貴方という玩具で
遊ばない手はないわ

私が彼らといられる
時間は限られて
いますしね

ドナドナドーナ ドーナ〜♪

ウフフ♪この格好を見たバセットが
どんな顔をするか楽しみね
きつと怒りと愛のフラガラツクで
貴方を出迎えてくれるわよ

きゅっきゅっ
部屋は最低限スウィートを
用意させますから
安心してくださいね
ランサー

うむぐう〜っ！

いた

ばた

ふぐいっう〜！

あ、逃げたら
速攻靈呪で
去勢しますよ♡

鬼っ！

悪魔あつ！

…その後
しばらくの間
衛宮家の土蔵から
男の嘔り泣く声が
聞こえたという…

後書き・奥付

増田：こんにちわ～。増田逢羅です。

柑武：こんちわ、柑武遼です。お願いアンリ！あと数日でいいからルーフさせて！！

増田：夢の中で死ぬ気で原稿を上げ続けても、現実空間で完成してなかったら意味ないよ？っていうか、マジで凹むな。タブレットを叩き割るほどに。

柑武：ハハ、今日はローゼン無いようだね。なんか言った側からデ～ジャ・ヴュ～！

去年は最終回見ながらメ切迎えてなかったかい？

増田：懐かしいな。でも今年もヤバげだし、俺らも進歩ないよなあ。

柑武：呼パ●ラッシュ…目が霞んでモニターが見つらいよ。増田さんボタンパス！

増田：オッケー！…って、このモニター表示がぼやけてる！？寿命じゃないの？

柑武：あれ？視力落ちたと思って眼鏡まで買ったのに。これで私もガネっ子かい！？

増田：本格的にクロッキーだね。散乱するBBガムの空きボトルがもの悲しい…。

柑武：そうだ！年末年始は電気店へ買い物に行こう！去年某所で役立たずのビデオデッキをつかまされた憎悪が込み上げてきたよ！700円ケチったばかりに！！

増田：運試しで遠坂神社でおみくじ引きなよ。凶だったら最悪だけどね。

柑武：ジャン！吉！！

増田：性格と同じで冴えないなあ。罰として君のXmasプレゼントは贈られても微妙に困る物をあげよう！

柑武：兄さん…、毎年のごとで何だかもう慣れっ子さ！

増田：さて、じゃあ僕は買っておいたギアルZOOでもプレイしようかな。

柑武：一日かかってミニゲーの花札がクリア出来なかった人が何を…。

増田：ギル組が強すぎたんだよ。ランサーの宝具も卑怯じゃない？

柑武：俺、ノコンで行けたけどね。楽勝だってばよ！

増田：うう…来年こそ目に物見せてやる…！！

2005. 12. 30 発行

印刷：(株) ブロス

無断複製・転載・転売を禁止します。

増田 URL…<http://www.knet.ne.jp/~affra/>

柑武 URL…<http://autozoon.hp.infoseek.co.jp/>

Fate/hollow ataraxia
NIGHTWALKER



BaillouX

For Adult Only